

(3) 本 調 査

予備調査により得られた情報に基づき、震災の中心部における板ガラス破損状況調査を実施した。
調査にあたっては調査表を作成し、必要事項を記入した。

調査項目は下記の通り。

1. 建築物の構造部分の被害と窓ガラスの被害との関係
2. ガラスの施工法と被害状況との関係
3. 特殊な構法により施工されたガラスの被害状況の確認
(DPG構法、SSG構法、リブを使用したガラススクリーン構法等)

① 調査期間 2月4日(土)～2月5日(日)

② 調査地域

- ・三宮地区からハーバーランド地区のビジネス街（神戸市中央区）
- ・芦屋高層住宅街（芦屋市高浜町）
- ・六甲アイランド地区（神戸市東灘区）
- ・国道2号線沿線部（神戸市東灘区・芦屋市）
- ・阪神競馬場（宝塚市）

③ 調査班の構成

・工学院大学

吉田 倬郎 建築学科教授

金井 孝憲 建築学科

・板硝子協会建築委員会

長谷川重俊 旭硝子株式会社

高原 正弘 日本板硝子株式会社

倉橋 正則 セントラル硝子株式会社

森下 剛行 板硝子協会

図1-2-1 調査地域図

